

事情聴取調書

- 1 件名 板橋区立ホテル生態環境館について
- 2 被聴取者 資源環境部環境管理係 山下 純子(技能Ⅲ・再雇用)
- 3 聴取者 総務部人事課長 木曾 博
総務部人事課人事係長 宮川 修一
総務部人事課人事係主査 豊田 岳彦
- 4 聴取日時 平成26年3月5日(水) 13時30分～15時21分
- 5 聴取場所 人事課面談室
- 6 聴取内容要旨

【聴取内容】

- 警察の事情聴取に協力する。
- ホテル施設に勤務したのが平成21年4月からである。
- 職場では和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく勤務出来た。
- 仕事内容は、清掃、整理、水槽を洗う、せせらぎの整備(網のゴミの掃除、通路を拭く等)、ごみ出し等である。
- ボランティアと接触する事はあまりなかった。
- トイレ掃除について指摘されたことがあったので、注意して掃除した。
- 事務系の仕事は、コピーの枚数確認、manifestの集計、交換便、出勤簿確認等があった。出張の管理はしていなかった。むし企画やボランティアの出勤簿管理はしていなかった。
- むし企画で事務をしていたウエハラさんという女性が2、3年前に退職した。その人がしていた事務をわかる範囲でやっていた。ウエハラさんはmanifest、むし企画と役所との契約などの仕事を行っていた。彼女と一緒にいたのは1、2年なので詳しいことは知らない。
- せせらぎの石やろ過材の出し入れは、阿部主事が指示をして、菅野さん等が動いていた。足りなくなった場合どのようにしていたかは知らない。
- 日用品(お茶、コーヒー、洗剤等)の買い出しは私が行っていた。お金はみんなでお茶代を集めていた。この業務はウエハラさんから引き継いだ。
- ホテル施設で使うものについては、飯田主事をお願いして買っていた。阿部主事からお金を渡されてものを買ってくるということはなかった。
- むし企画の人数は5、6人いると思うが、詳しい事は全然わからない。彦坂さん、菅野さん、遠田さん、ドイさん、高久さん(社長)で5名かと思う。常時3人はいると思う。
- むし企画の給与は、月末支給だと思う。社長が別室に呼んでいた。直接見ている訳でないからわからない。
- クロマルハナバチは、着任した時からいた。
- 能登町からは研修生2人、女性が来ていた。
- クロマルハナバチが増えた減ったと感じたことはない。最近は減ったと思う。私は注意力が散漫のため、よくわからない。
- 蜂の世話はボランティアがやっていた。望月さんという男性(昭和13年前後の生まれ)が最近

参加していた。1年ぐらいやっていたと思う。最後の掃除にも参加していた。

●施設にゆうパックが頻繁に来ていたということは認識していない。

●イノリー企画は駒野さんが社長であることは知っている。夜間公開時にTシャツを売っていた。売った収益金は寄付したと聞いている。その前後で駒野さんがイノリー企画の人だと知った。震災前だった気がする。どこに寄付したかはわからない。Tシャツは2種類あって、地球の絵にホタルが飛んでいるものと、丸が何個かあるもの。許可はちゃんと取っていた。

●イノリー企画を通じて蜂を能登町に売っていたのは知らない。蜂のことは全然わからない。

●(環境課から山下さんが伝票を扱っていたと聞いているが、その伝票は何か)

阿部主事から言われたら書いていた。例えば、書類とかパンフレットとかだと思うが、覚えていない。誰宛てに送ったかは全然覚えていない。

●施設の開閉を誰がやっていたかはわからない。みんなが残っていたときには帰宅していた。朝は私が開けるときのあれば、遠田さんや菅野さんが開ける時もあった。

●(昨年9月、資源環境部長と話をした際、山下さんが『蜂がうまくいっていない。箱がよく壊れる』と発言されたというが、これはどのような意味か)

私は知らない。発言を覚えていない。その時点で能登町とはお付き合いはないと思う。蜂の中に能登町からの預かり分があるという話だと思うが、送っていたかはわからない。

●(山下さんが『ホタルを送っている』と発言されたと思うが)

そんなことは言っていない。

●鎌倉の八幡宮では、育てたホタルをみんなに配っている。八幡宮が育てて、成虫になったものをホタル施設に持ってくる。そのホタルをパックに詰めて送る。なぜ、そのようなことをしているかはわからない。八幡宮での仕事は私も関わっている。

●八幡宮で関わった仕事の内容は、カップに苔を入れて、雄と雌のホタルを入れた後、ふたをする。ふたには穴があいている。

●八幡宮から成虫のホタルが年に1度送られてくる。送られてくる状態は、ビニール袋に成虫が入ってくる。ビニールには雄雌が混じって入ってくる。数は1000匹程度。ビニールは2、3個に分けて送られてくる。それを仕分けて送り返す。

●仕分けをするのは学習室で密閉して行う。着任する前から八幡宮とお付き合いがあった。

●仕分けをする業務について、八幡宮以外はない。

●資源環境部長、環境課長と面談をしたくない理由は、以前面談した際に、いじめを受けた印象があったため。悪い事をしている前提で話をしてくる。

●石とろ材の管理について、私は出納簿はつけていなかった。阿部主事か綾部さんがやっていたかも知れない。

●ホタル施設内で区の資材なのか、委託業者の資材なのかの判断は、自分には出来なかった。数を確認する程度であった。

●(毎年大量の石を購入したら、古い石等が余っているのではないか)

石は購入しているが、入れ替えた古い石が山積みになっているということはない。

●私は人間関係で悪くなったということはない。ただし、忙しい時は、阿部主事が物にあたったりすることはあった。

●昨年7月5日に郵送で受け取ったのは、成田市からなので、むし企画である。品物は苔だと思う。

●(ホタルの写真を見て)

これは鎌倉八幡宮からのだと思う。このような感じで送られてくる。

●(6月7日朝10時に「花」というものが郵送されているが、それは何か)

苔だと思う。

●(ホタル特別公開に向けて6月に「花」というものが20回程度郵送されているが、それは何か) せせらぎに置いたのではない。苔は痛んだりする。その時期は苔が必要である。

●(苔は年中必要なのではないのか)

冬は水に入るので、苔はあまり必要ないのでは。

●苔は、プラスチックのむしカゴのような容器に、水をはり、その上に網を張って、苔を置く。その苔にホタルが卵を産んで、幼虫になると下の水をはっている容器の中に落ちる。その幼虫をしばらく、容器の中で育て、時期が来ると阿部主事がせせらぎに離していた。苔は、せせらぎの脇に置くだけでなく、そのような使い方もしていた。

●(山下さんが「ホタルを仕分けた後、八幡宮に持って行っている」と発言されているが、先ほどは送ったという話であったかと思うが)

車で持って行っているのかもしれない。誰の車かも覚えていない。どのように持ってきたのかもわからない。

●ホタルを仕分けるときは学習室に用意されていた。仕分けるのは施設全員で行っている。

●(ホタルが成田市から郵送されたことはないのか)

ない。ホタルを買ったという事実はない。阿部主事はホタルを買うことを嫌っている。椿山荘はホタルを買っているが、それに対して阿部主事は批判している。スタッフみんなが苦労してホタルを育てている姿を知っている。

●(ある人から、震災後はホタルではなく、蜂やナノ銀に力を注いでいたと話を聞いているが)

阿部主事はホタル第一でやっていた。みんなお客さんのためにやっていたのに、このような形で終わることは悔しい。

●阿部主事は一つの事に一生懸命になる。誤解を受けることもあるかもしれないが、ホタルも一生懸命やっていた。

●八幡宮の件については、完全に仕事と思ってやっている訳ではなかった。阿部主事に言われてやっていた。現地の人も喜ぶので。板橋区の仕事と思ってやっていた。

●他の団体へ遠征していた時は、10名程度で行っていた。資材は送っていたと思う。

●阿部主事から現金を渡されて資材を買ったことはない。

●職場で特に仲がいいのは遠田さんである。

●むし企画の職員と給与に関する話を話したことはない。給与の支払いが遅れたことがあったことも知らない。

●千葉の広瀬さんは知っているが、あまり会ったことがない。資材をどれくらい運んでいたかも知らない。

●公開前にホタルの数が多くなる。その際は昼間でも葉っぱについているのが見られる。

●公開前に仕事が増えるということはない。残業するほどでもない。

●ルシオラという企業は知っている。接触はない。どのような協力体制をしているのかも知らない。

●備イセキという企業は知っている。大学の研究と繋がっているとは聞いているが、詳しくは知らない。

●指導のために遠征に行った場所で覚えているのが韓国である。その時、私は留守番をしていた。その他は、静岡県小山町。昨年度あたりに行っていた記憶がある。伊勢神宮も覚えている。

●勤務形態は火・水・金・土である。

●ホタルを持ち込んだのは、八幡宮の件だけである。ホタルを持ち込んで公開していたということは絶対にない。

- 届いたホタルは八幡宮のホタルで間違いない。
- 八幡宮のホタルは、たぶん向こうの方が持ってきたのだと思う。送られてきたかどうかは、私にはわからない。届いたのが、その日の朝なのか前日なのかはわからない。
- カップにつめたホタルは、向こうの方が車に積んで持って帰った。
- カップに入れたホタルは、普通は雄2匹、雌1匹で入れているが、最後の方になると数があわなくなってくるが、最低でも雄、雌1匹ずつ入れている。
- 伝票(送り状)は保管していない。送付先も覚えていない。送付物が苔なのに、伝票が「花」となっていることはわからない。

本調書は事情聴取の要旨である。

以上、その内容に相違ありません。

平成26年 3月 17日

資源環境部環境課管理係

山下 純子



総務部人事課長

木曾 博

総務部人事課人事係長(書記)

宮川 修一

総務部人事課人事係主査(書記)

豊田 岳彦